

《担当者名》 歯学部教授 / 飯嶋 雅弘 歯学部講師 / 六車 武史  
 歯科クリニック 歯科衛生士長 / 武井 貴子 歯科クリニック 矯正科主任 / 佐藤 万美

【概要】

臨床実習において、歯科矯正学の講義で習得した知識を深め、矯正治療の補助及び患者指導の技術を身につける。

【学修目標】

- 各種の矯正装置に関する知識を修得している。
- 矯正治療のシステムを理解している。
- 矯正歯科におけるブラッシング指導ができる。
- 矯正治療に対する的確な補助ができる。
- 目的に応じた硬さの機械による印象材の練和を修得する。
- 装置装着時における的確なセメントの練和を修得する。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
	外來說明  診療の補助  口腔衛生指導  器具、器材の消毒、滅菌 診療室の衛生管理  患者資料の管理 その他	診療室内の器具、器材等の説明 矯正治療の術式と補助について チェアサイドアシスタント 印象材の練和 セメントの練和 DBS バンドセット 治療過程に適したブラッシング指導 歯面研磨、フッ素塗布 洗浄から消毒及び滅菌準備 キャビネット内のアルコール清拭 ユニット、キャビネット清掃、整備 ファイル、模型箱の抽出・収納 口頭試問 小テスト	飯嶋 雅弘 六車 武史 武井 貴子 佐藤 万美

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

【評価方法】

- |       |         |          |    |
|-------|---------|----------|----|
| 知識    | 技術      | 実習態度     | 身装 |
| ・レポート | ・口腔衛生指導 | ・積極性     |    |
| ・口頭試問 | ・診療補助   | ・言葉遣い・礼儀 |    |
| ・実習帳  | ・その他    |          |    |
- 上記項目について総合的に評価する

【教科書】

「歯科矯正学（新歯科衛生士教本）」全国歯科衛生士教育協議会監修 医歯薬出版

【参考書】

- プリント 1. 「診療室概要資料」  
 プリント 2. 「診療の流れ及び使用器材資料」

【学修の準備】

実習内容を理解したうえで、毎回の実習に臨むこと。